

# 県道伊勢崎大胡線（波志江町工区）歩道整備事業

事業継続中

どのような未来を目指すための事業か

こどもたちが安心して通学できる環境を確保するため

歩道を整備します

地元の声

- ・通学路の一部に歩道がないところがあるため、通学に不安がある。（地元住民）
- ・県道は路肩が狭く、自転車や歩行者が危険な状況なので、歩道が必要だと思う。（地元区長）

事業の概要

- 事業箇所：伊勢崎市波志江町
- 事業内容：歩道整備 延長790m 歩道幅2.5m
- 事業期間：令和5年度～
- 現在の交通量：15,792台/日(自動車) (R3年度) 88人/12時間(歩行者) 305台/12時間(自転車)

事業前

◆県道には歩道がなく、通学児童はやむを得ず市道を通行しており、安全な通行空間が確保されていません。



事業前の状況

事業後

◆歩道を設置することで、通学する児童等の安全な通行空間が確保されます。



事業後のイメージ

| 成果を示す項目      | 実施前 |
|--------------|-----|
| 法指定通学路の歩道整備率 | 31% |
| 幅員2m以上歩道の整備率 | 0%  |

| 実施後(目標) |
|---------|
| 100%    |
| 100%    |

事業の進捗状況(令和7年3月末現在)



今、何をしているか

令和7年度は用地調査を実施します。



事業のすすみ具合

事業開始



事業完了